

沼田町地域公共交通活性化協議会

平成20年3月21日設置



概要

沼田町は、北海道のほぼ中央、空知総合振興局管内の北西部に位置し、人口2,785人(令和6年12月末現在)、総面積283.35km²であり、農業が基幹産業の町となっている。交通面では、実証実験を経て乗合タクシーの運行を開始し、地域交通の維持・改善に取り組んでいる。一方で、JR留萌線が令和8年3月末で廃止となることや町内一部地区の路線バス廃止等、本町の交通情勢に変化が生じており、乗合タクシーの積極的な活用や町内外の交通機関の確保と充実を目指し、現状の公共交通を総合的に検証を行い、利用者ニーズに合った交通手段の確保を目指すことが求められている。

○地域公共交通の現況

- ・JR留萌本線(石狩沼田駅) ・空知中央バス(株)(沼田線)
- ・沼田町営バス(幌新線、東予線)、沼田町乗合タクシー
- ・スクールバス3路線(うち1路線は一般混乗あり)
- ・一般乗用タクシー(1社)

○地域公共交通の課題

- ・真に公共交通を必要としている町民の足の確保
- ・町内交通の運行内容への町民ニーズ等の反映
- ・町内交通の持続可能性の確保

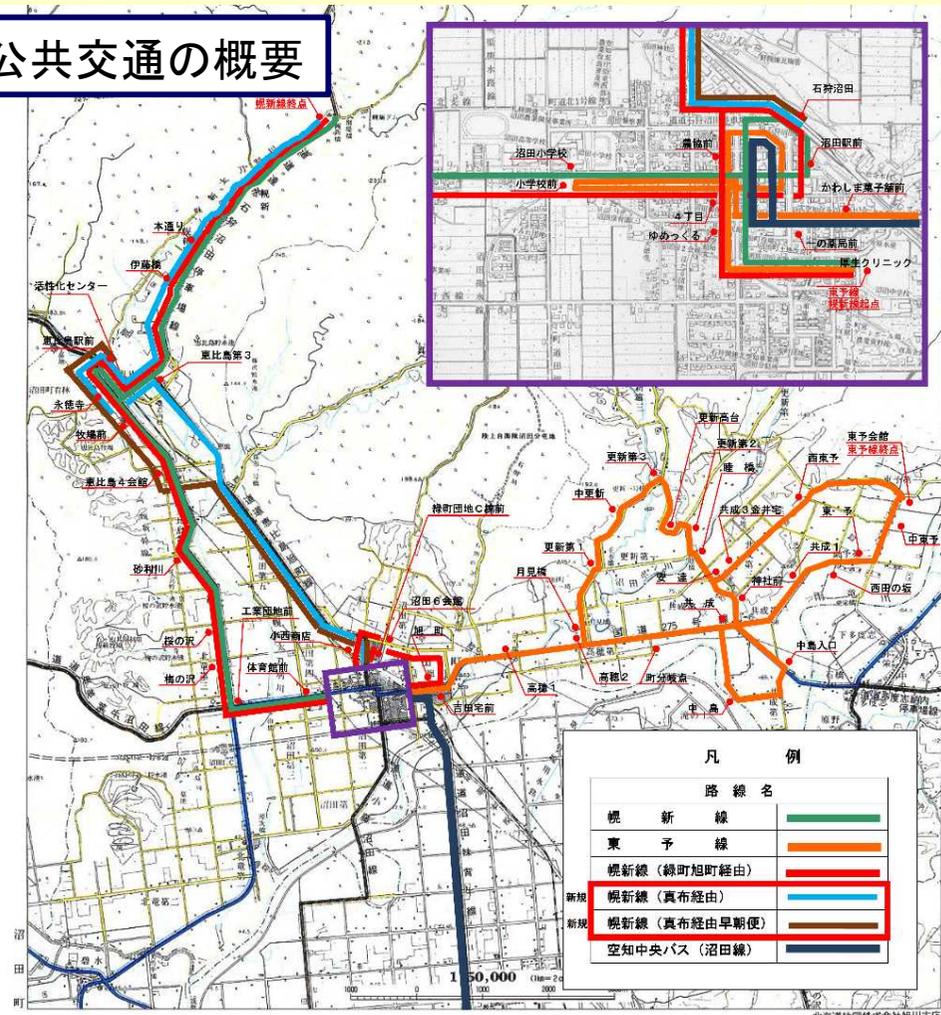
○調査の主な内容

- ・現状把握のためのヒアリング、意見交換(交通事業者、庁内関係部署、民生委員等)
- ・住民ニーズ把握調査(1,040世帯を対象に実施)
- ・公共交通利用実態調査

○地域公共交通活性化協議会開催状況

- 7月17日 第1回協議会を開催
- ・計画策定スケジュール、調査内容について
- 10月31日 第2回協議会を開催
- ・計画策定スケジュール、調査内容について
- 1月17日 協議会にて事業評価内容を確認

公共交通の概要



沼田町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

・現況交通実態調査、住民ニーズ把握調査、住民意見交換会

- ・住民は自動車依存の傾向が強い(北海道平均との比較)
- ・住民意見として、主に挙げられるのは「生活圏である深川市へのアクセス」、「町内交通に対する運行ニーズ」等となっている
- ・アンケート調査では、ドアトゥドア型の交通サービスの需要が一定数あることが明らかとなった



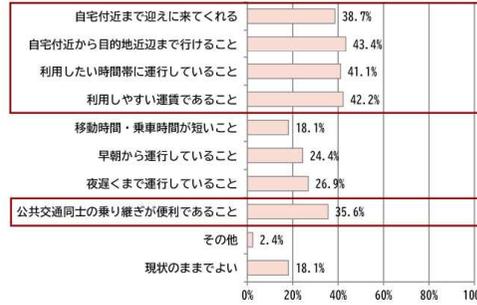
通勤・通学時における交通手段
出典:国勢調査

2 調査結果(概要)

(3) 沼田町の将来の公共交通

- 沼田町の将来の公共交通に求めることは、適正な運賃で利便性の高い交通サービスが求められています
 - JR留萌線廃線後は、同サービス水準の代替交通、跡地については、施設等を新設するのではなく、自然に戻すことや既存施設の利活用(自由記述では、自動運転道路や自転車専用道路など)の回答が多いです
- ⇒ 町内交通の利便性の向上、将来の公共交通ビジョンを町民に伝えることが重要

問9 町内の公共交通に求めること (N=618)



問10 JR留萌線の沿線交通がバス転換となった場合の不安 (N=608)



問11 鉄道跡地の利用で望ましい活用方法 (N=547)



民生委員を通じた住民意見の聴取状況

分類	意見
深川市内の病院へのアクセス	・深川の病院への通院には自動車やバスを利用しているが、バスの本数が少ないため不便を感じる。 ・足が悪くバスを利用できない場合、タクシーを使う必要があり、経済的負担が大きい。
町営バス・乗合タクシーの利用状況	・一部住民は町営バスや乗合タクシーを利用しており、乗合タクシーは喜ばれている。 ・町営バスの本数や時間帯が限られており、特に早朝や昼間の便数増加を希望する意見が多い。 ・家族に依頼するなどの代替手段を利用しているが、自分の希望する時間に移動できず、不便を感じる。
その他	・買い物ツアーのような定期的な移動サービスがあると助かる

沼田町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

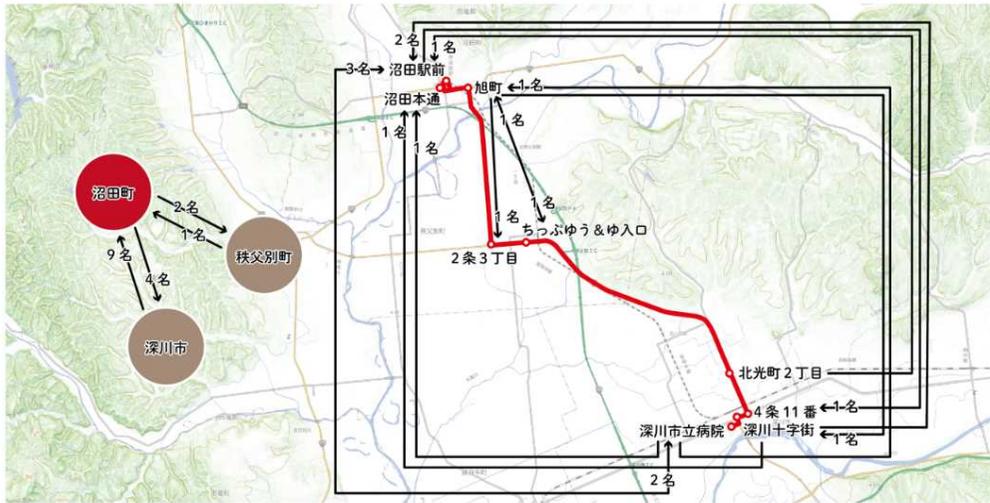
●事業の結果概要

・公共交通利用実態調査

北海道沼田町 Hokkaido Numata Town <沼田町に係る公共交通の調査（公共交通利用実態調査）> 令和6年10月31日（木） 第2回 沼田町地域公共交通活性化協議会 3

2-1 空知中央バス 沼田線 調査結果 <②OD調査> ※町内で乗車または降車した利用者

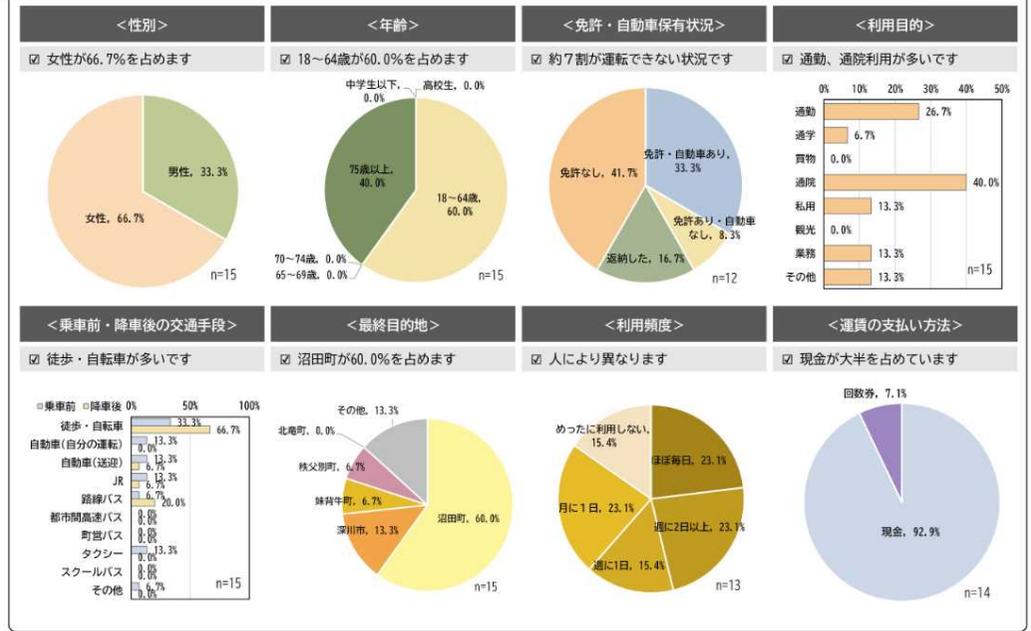
- ☑ 沼田町内の移動はなく、沼田町と深川市間の移動に多く利用されています
- ☑ 沼田駅前と深川市立病院やその他深川市街地間の移動が多いです



- ・通勤だけでなく通院といった生活目的での利用がみられる
- ・生活圏である深川市への移動のため沼田-深川間の移動が多い
- ・自動車による移動が難しい方が多い
- ・生活圏自治体までの交通手段として重要な位置づけとなっている

北海道沼田町 Hokkaido Numata Town <沼田町に係る公共交通の調査（公共交通利用実態調査）> 令和6年10月31日（木） 第2回 沼田町地域公共交通活性化協議会 4

2-1 空知中央バス 沼田線 調査結果 <③属性> ※町内で乗車または降車した利用者

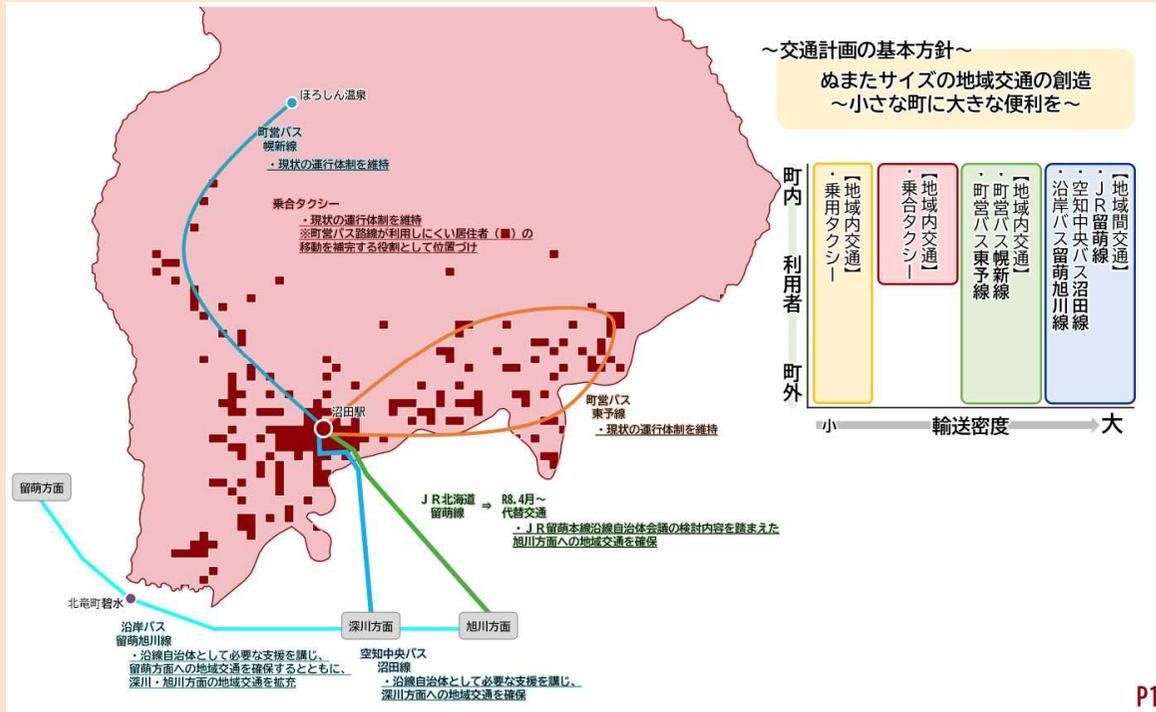


沼田町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

・地域公共交通網のあらまし及び基本方針

- ・基本方針を「ぬまたサイズの地域交通の創造～小さな町に大きな便利を～」とし、3つの重点目標を設定する
- ・各重点目標における関連する地域概況や課題は本ページに掲載のとおり
- ・次ページに計画達成に向けた施策展開等を整理



重点目標1: 町内の居住地によらず円滑な町内移動の確保

	概要
地域概況等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 町内を移動する公共交通として空知中央バス沼田線や町営バス、乗合タクシーが運行 ■ モビリティ運行のほか、各種助成制度を実施
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 真に公共交通を必要としている町民の足の確保 ■ 自宅から交通結節点までの移動の確保 ■ 町営バス及び乗合タクシーの運行内容への町民ニーズ等の反映 ■ 町内交通の持続可能性の確保

重点目標2: 町外の生活圏との交通ネットワークの確保

	概要
地域概況等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自治体間を結ぶ公共交通としてJR留萌本線や函館本線、空知中央バス沼田線が運行 ■ 深川市や旭川市が主な町外の生活圏
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 町外生活圏までの交通ネットワークの維持

重点目標3: 必要とする方への公共交通サービス提供

	概要
地域概況等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 町HPや紙面による情報提供
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現状の情報提供体制の継続 ■ 定住に向けた公共交通の利便性向上

沼田町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

【重点目標1】町内の居住地によらず円滑な町内移動の確保

- ・町営バスによる生活交通の確保
- ・乗合タクシーによる生活交通の補完
- ・他分野と協働した総合的な町内交通網の構築

⇒町内の交通サービスについては、フィーダー補助の申請も見込み、持続可能な沼田町地域公共交通網の形成を図る

【重点目標2】町外の生活圏との交通ネットワークの確保

- ・町民ニーズや移動実態に応じた広域的な交通ネットワークの確保
- ・移動ニーズを踏まえた広域的な交通ネットワークの補完
- ・周辺自治体と連携した広域的な交通ネットワークの確保

⇒JR留萌本線代替交通や路線バス等による広域的な交通サービスを確保するほか、周辺自治体との連携も見据えた施策展開を図る

【重点目標3】必要とする方への公共交通サービス提供

- ・情報面における公共交通サービスの提供
- ・ニーズの着実な把握に向けた各種調査の実施
- ・ICTを活用し公共交通利用者に合わせたサービス提供
- ・持続的なサービス提供に向けた関係者連携

⇒交通サービスを必要としている方に、着実に提供されるような利用促進策等の展開を図る

●事業実施の適切性

計画どおり適切に事業は実施された。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- ・事業は、計画どおり実施されている。
- ・引き続き事業の完了に向けて取り組んでいただきたい。
- ・今後、地域公共交通計画策定後についても、公共交通事業の収支率や公的資金投入額などの事業効率の改善等についてさらに検証していくことをご検討いただきたい。